



伊東の未来を切り拓く

ご挨拶

伊東市生まれ伊東市育ちの大竹けいと申します。

私は、伊東市の未来を守り、切り拓く挑戦をいたします。

まずは子どもたちの命を守り、持続可能で透明性の高い公共工事を進めます。

さらに伊東市の自然を守り、このまちの素晴らしさを一層磨き上げ、

その魅力を日本全国、そして世界へ届けてまいります。

今の伊東市に、必ずしも良い印象を持つ方ばかりではないかもしれません。

しかし、これから伊東市は新しい政治とともに大きく飛躍していきます。

私はその一端を担うために、これまで培ってきた経験や営業スキルをすべて生かし、

学び続けながら、このまちの未来を守り、切り拓いてまいります。

どうか皆さまと共に、新しい、明るい伊東市へ一歩を踏み出していきたいと思います。

大竹 圭

奉仕活動の歩みと思い

2015年から約7年間、私は「伊東掃除に学ぶ会」で公共トイレを素手で磨く活動を続けてまいりました。それは単なる清掃ではなく、公共の場をお借りしながら自分自身と向き合い、心を磨く修練の時間でした。その中で「もっと多くの方に喜んでいただきたい」「まちの役に立ちたい」という思いが芽生え、次第に大きく育っていきました。

2022年、その思いを形にするため、自ら団体を立ち上げました。伊東市の玄関口であるオレンジビーチ周辺は、雑草が生い茂り荒れた状態が常態化しておりました。そこで一念発起し、約800メートルにわたる歩道の雑草を除去し、自費で防草砂を購入して施工を重ねてまいりました。活動は一人で行うことも多くございましたが、家族や仲間を支えていただきました。時には全国から駆けつけてくださる方々もあり、そのご厚意に励まされながら歩みを進めてまいりました。現在では、わずかなメンテナンスで美しい状態を保てるようになっております。

その後は、公共駐車場の清掃や白線の引き直し、荒れた花壇の再生などへと活動の幅を広げ、地域の子どもたちと共に汗を流す機会も増えていきました。

活動は毎週土日祝日の早朝6時半から1時間。今では仲間も定着し、行政や商工会議所からも高い評価をいただき、官民の連携も広がっております。現在も行政と協力しながら、伊東市内全域で防草作業に取り組んでおります。

団体名は「Clean Vibes」。キャッチフレーズは「綺麗なまちを後世へ」。

その名には「綺麗な振動を起こし、その波紋で周囲に良い影響を広げたい」という願いを込めております。コアメンバーは全員が伊東市生まれ、伊東市育ち。活動はすでに400回を超え、私自身のライフワークとして、一生涯続けていく覚悟です。

「荒れたまち」ではなく、「後世が誇りに思え、引き継ぎたいまち」へ。

その実現に向け、これからも仲間と共に一歩一歩、積み重ねてまいります。



大竹 圭(おおたけ けい)プロフィール

1990年11月19日(34歳)静岡県伊東市荻出身

野間自由幼稚園 卒園

伊東市立大池小学校 卒業

伊東市立門野中学校 卒業

静岡県立伊東高等学校(現・伊豆伊東高等学校)卒業

東京経済大学 経営学部 経営学科 卒業

2014年 有限会社オーライフ 取締役就任(現・代表)

後援会サポーター
申込みフォーム



情熱を熱く配信中。



YouTube



Instagram



Facebook



X

